

校長室だより

R4.4.8

4月に小野小学校校長を拝命して、着任いたしました田所秀一です。よろしくお願いいたします。

コロナ禍の中、新任式（かわって来られた先生方の挨拶）、入学式（ピカピカの1年生）、始業式（入学式前なので新2年から新6年生）と無事、執り行うことができました。



以下は、始業式の式辞です。

学校の新しい1年が始まりました。令和4年度のスタートです。

まずは、全校の皆さん、進級おめでとう。

春休み中、皆さんが大きな事件や事故もなく、元気に過ごせ、今日、笑顔で会えたことをうれしく思います。

ただ、新型コロナウイルスがまだ感染拡大していることはニュースを見て知っていますね。皆さんも三密回避、手洗いうがい、毎日検温と感染しないための決まり事をしっかり守って感染しないように心掛けましょう。例え、感染した人が近くに居ても、いたわりこそすれ、差別したり、変な目で見たりしては絶対にいけません。「ただいま」「おかえり」と言いあえる街なら、安心して検査を受けることができ、ひいては感染拡大を防ぐことにつながります。シトラスリボン運動が愛媛から始まったように、いちばん大事なのは、つらいことに立ち向かっている人たちが、今いる場所で安心して暮らせるようになること。そのために必要なのは、何よりも、そんな人たちの近くにいる私たちが、やさしい気持ちを忘れずにいることです。また、感染者への差別や偏見が広がることで生まれる弊害も防ぐことができます。隣の人のお気持ちに、思い巡らす、ウイルスに立ち向かう「あいうえお」の合い言葉を教えます。「あ」一問を空ける、「い」一命を大切に、「う」一ウイルスに負けない、「え」一笑顔で過ごす、「お」一思いを巡らすです。

さて、この後、体育館では入学式があり、新しく1年生が入ってきます。

2年生は、お兄さん、お姉さんになります。

3年生、4年生では、新しい勉強などが始まります。

5年生は高学年の仲間入り。

6年生は最高学年となり、小野小学校を支える中心的な役割を担っていきます。

おそらく、今日を迎えて、皆さんは、新しい学年、新しい学級になって、こんなことを頑張ろう、やってみたいなと考えていることがあると思います。

私は、皆さんに今年1年、頑張ってもらいたいことがあります。それは、「夢」をもち、「笑顔」を忘れず、「命」を大切にということです。

私はずっと言い続けていきます。命は1つ。自分の命、お友達のお命、生き物の命、命を大切にする小野っ子になってほしいと強く願っています。

今日から先ほど紹介した学級のお先生、そして新しい友達と一緒に生活するのです。

わくわくしますね。まずは先生の話をしっかりときいて、みんなと仲良く、よい1年になるようにしていきましょうね。これで始業式のお話を終わります。

子どもたちのためにを一番に考えていきたいと思います。1年間よろしく願いいたします。